

④ 指導計画 5時間(体操55分、陸上運動 - 走り高とび170分)

(A 内容 B 役割・分担 C 形態)

区分	体 操	走 り 高 と び
第 1 次		
A	1. 走る、1回転とび、3人手つなぎとびができる。(15)	1. 正面とびのような動作で横木をとび越すことができる。(30)
B	T ₁ 全体指導 T ₂ } 個別指導、学習参加の援助 T ₃ }	T ₁ 全体指導、個別指導 T ₂ } 理解の援助 “ T ₃ }
C	大 集 団	大 集 団
第 2 次		
A	2. 1回転とび、3人手つなぎとびができる。(10)	2. 助走のしかたを考えてとぶことができる。 ・7歩程度の助走 ・踏み切り地点の考慮 3. 踏み切りのしかたを考えてとぶことができる。 ・助走最後の3歩の姿勢 ・踏み切り地点の適合 4. とび越し方を考えてとぶことができる。 ・踏み切り足とふり上げ足 ・腰のひねり (35)
B	T ₁ 全体指導 T ₂ } 個別指導 T ₃ }	T ₁ 全体説明 □ 空中姿勢と着地 T ₂ } 学習参加の援助 — 助走と踏み切り T ₃ }
C	大 集 団	小 集 団
第 3 次		
A	3. 1回転とび、3人手つなぎとびができる。(10)	5. 3-5-7歩の助走でとぶことができる。 6. バランスのとれた着地ができる。(35)
B	T ₁ 小集団指導 T ₂ “ T ₃ “	T ₁ 能力別集団の編成換え — 個別指導 T ₂ } 編成替えの援助、砂場の点検 “ T ₃ }
C	小 集 団	小 集 団
第 4 次		
A	4. 1回転とび、3人手つなぎとびができる。(10)	7. フォームを整え、能力を発揮してとぶことができる。(35)
B	T ₁ 個別指導 T ₂ “ T ₃ “	T ₁ 個別指導 T ₂ “ T ₃ “
C	小 集 団	小 集 団
第 5 次		
A	5. 1回転とび、3人手つなぎとびができる。(10)	8. じゅうぶん能力を発揮してとぶことができる。(記録会) (35)
B	T ₁ 全体指導 T ₂ 個別指導 T ₃ “	T ₁ 全体指導 T ₂ 計 測 T ₃ 記 録
C	大 集 団	大 集 団